

「軽水炉燃料等の安全高度化ロードマップ検討WG」開催期間変更趣意書

H29年3月6日

核燃料部会

1. 開催期間変更の理由

原子力学会はH28年8月に「軽水炉安全技術・人材ロードマップ高度活用」研究専門委員会¹⁾を設置して、H29年2月27日にMETIの自主的安全性向上・技術・人材WG²⁾において「軽水炉安全技術・人材ロードマップ」のローリング活動を報告³⁾している。このローリング作業は、評価軸の見直しと重要度評価の見直しを中心に行われ、今後もロードマップのローリングを継続して実施するとしている。

核燃料部会は核燃料関係の安全性向上に係る課題を検討する体制が必要と考え、学会の研究専門委員会設置に先立ち、核燃料部会の活動として核燃料に関するローリング活動を進めており、今後ロードマップとしてのとりまとめの時期に入る。学会 研究専門委員会のローリング活動は継続され、今後は課題調査票のアップデートが進められると見込まれる。これらの理由から、期間を延長して核燃料に関するローリング活動を継続する。

2. 変更後の開催期間

H27年6月からH30年3月までの約3年間でWG、全体会議と研究グループの会議を適宜開催してローリング活動を行う。(H29年3月までの期間をH30年3月まで1年間延長)

3. その他

東京大学の阿部主査が本WGの主査を継続する。検討範囲等に関して変更はない。

以上

- 1) 「軽水炉安全技術・人材ロードマップ高度活用」研究専門委員会
「安全対策高度化技術検討」特別専門委員会の活動を引継ぎ、策定した軽水炉安全技術・人材ロードマップのローリングに係る活動が行われている。
http://www.aesj.net/sp_committee/com_lwrroadmap
- 2) 自主的安全性向上・技術・人材ワーキンググループ（第13回）平成29年2月27日
http://www.meti.go.jp/committee/sougouenergy/denki_jigyuu/jishutekianzensei/013_haifu.html
- 3) 軽水炉安全技術・人材ロードマップローリング対応 最終報告（第13回、資料2）
http://www.meti.go.jp/committee/sougouenergy/denki_jigyuu/jishutekianzensei/pdf/013_02_00.pdf